

「みんなねっと精神科医療への提言」

Part 1

全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)が6月、「精神科医療への提言」を
発表しました。(※全文は、みんなねっとのホームページに掲載されています)

提言はぜんぶで4つの項目に分かれています。

1. 市民のメンタルヘルスケアの充実
2. 精神科医療の一般化の実現
3. 薬物治療とともに心理社会的支援が当たり前を受けられる方向への転換
4. 当事者の視点を大切にする精神科治療へ

今回は1番目をご紹介します。

1. 市民のメンタルヘルスケアの充実

提言ではまず、「正しい精神疾患に関する系統的な教育の実施」と、「相談窓口の整備」を求めています。

① 義務教育を含む学校教育および、とりわけ医療関係者や、人と関わる専門職の養成教育の場において、精神疾患に関する正しい教育の機会が得られること。

② 精神疾患に際して、早期軽症のうち相談や支援につながるよう、わかりやすく、いつでも安心して利用することのできる相談窓口が整備されること。そして、必要に応じて訪問支援のサービスが受けられるようになることを求めています。

Check!

教育の機会の拡充により、精神疾患に関する偏りのない知識が社会に広く浸透することで、「わからない」ゆえの不安や偏見を少なくしていくことができます。精神疾患についての心理的な壁が小さくなれば、②にある相談窓口の利用も促進されることになるはずです。(増山)

次回は、提言の2以降をご紹介します。予定中です。

編集後記

ブランド総合研究所による都道府県「幸福度」ランキングで、今年は沖縄県が1位になりました。昨年の同調査でも2位の好順位。また過去にも博報堂の調べなどで幸福度1位の実績があります。この調子でいきましょう。ちなみに結果について、県民が容認する「てーげー」が大きなカギになっているだろうと私は思います。(増山)

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会
会長 山田 圭吾

〒901-1104 沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1
てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX 098-888-5655

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0044 福岡市博多区千代 4-29-24

三原第3ビル 3F

電話 092-753-9722 FAX 092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)